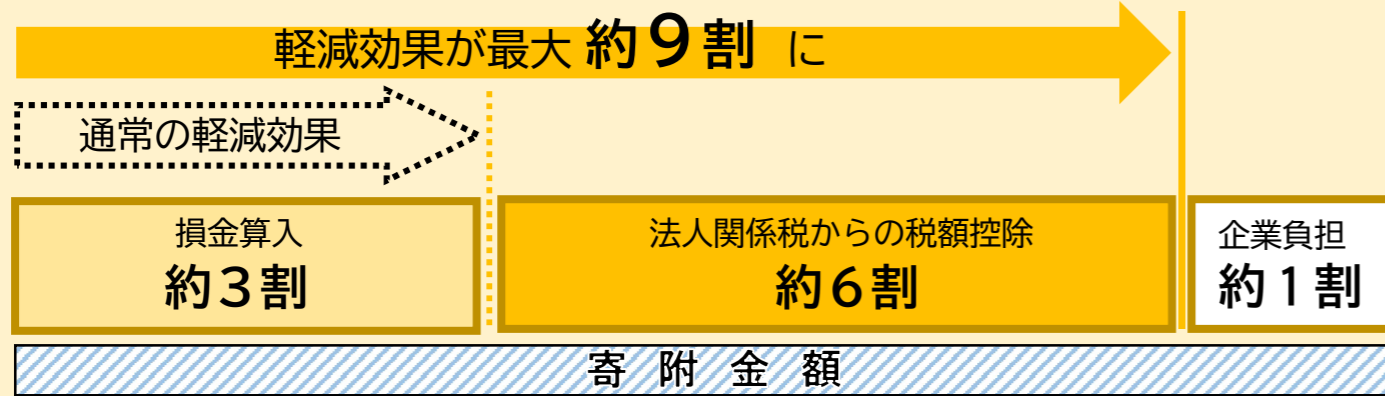


企業版ふるさと納税って？

制度概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。



地域再生計画（猪名川町まち・ひと・しごと創生推進計画）

少子化・高齢化の進展、本格的な人口減少とともに、社会経済情勢の急速な変化や住民ニーズに対応し、まちの将来像である「つながり」と「挑戦」幸せと笑顔あふれるまち「猪名川」の実現に向けて策定された総合戦略に基づき、地域再生計画（猪名川町まち・ひと・しごと創生推進計画）を策定しています。

この計画に位置付けられた地方創生の取り組みが幅広く寄附の対象となります。

六瀬ほしのさと小学校に関する取組については、地域再生計画に位置付けている「移住・定住に向けて人の流れをつくる事業」に該当します。

猪名川町の概要

兵庫県と大阪府の県境、近畿地方のほぼ中央に位置する猪名川町。都市近郊にありながら、阪神地域トップクラスの標高を誇る大野山や町内を縦断する猪名川などの豊かな自然を、四季を通じて感じられるまち。

町域の8割を占める兵庫県立自然公園などを背景に、阪神都市圏にありながら町全体が公園のような貴重な居住環境となっており、現在では約2.9万人が緑と暮らしていくことができる快適な住宅都市として親しまれています。



人口 27,994人 世帯 12,469
(R8年3月末時点)

面積 90.33 km²

特産品 そば・シイタケ・猪肉・栗など



学校法人あけぼの学園 六瀬ほしのさと小学校

Mutsuse Hoshinosato Primary School



令和8年4月開校

【地域再生計画・寄附に関するお問合せ】
企画総務部企画財政課ふるさと納税担当
Tell:072-766-8711

【プロジェクトに関するお問合せ】
まちづくり部都市政策課まちづくり推進室
Tell:072-766-8712

六瀬ほしのさと小学校について

開校：令和8年4月1日

所在地：猪名川町笹尾字大作り33番10

学校概要：定員120名（20名/学年）
※初年度は1～3年生のみ募集

運営法人：学校法人あけぼの学園



協力法人：認定NPO法人コクレオの森



ほしのさとの学び

ほしのさとの学びは、自らの生活や地域の自然、人材、産業との関りの中で生まれる、子ども達の興味・関心に基づく実体験を学びのスタートとします。

活動の中で出会う、疑問や課題を学習指導要領に定められた各教科の学びへと紡ぎ、深い学びへと繋がります。自分の興味・関心に基づく学びから生まれる「意欲」「主体性」「納得感」「必要感」がほしのさとの学びの土台となります。

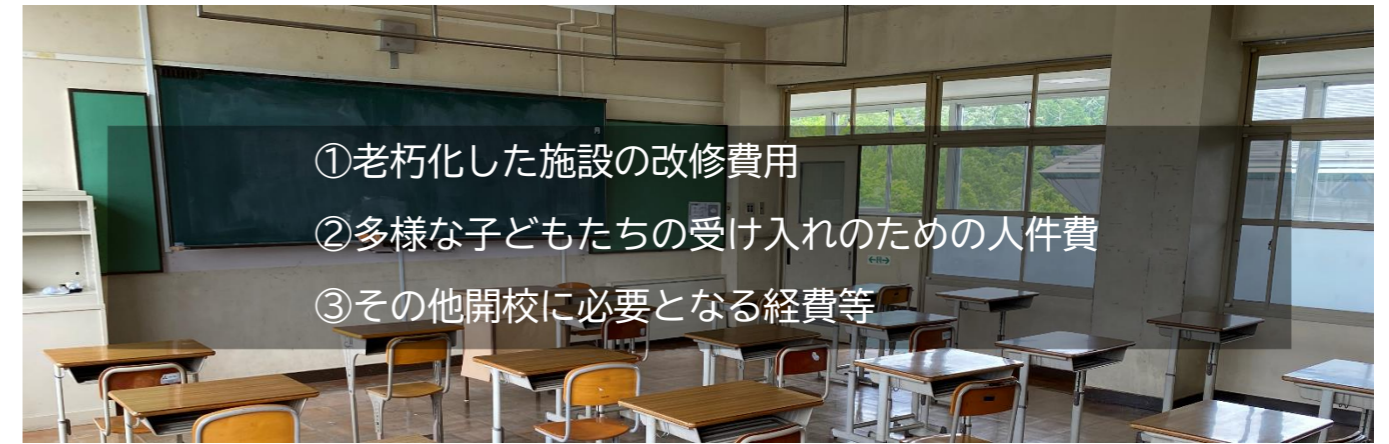


ほしのさとの取組

- 特色ある教育を実施し、多様な教育の選択肢があるまちとしての新たな価値を創出することで教育移住を促進
- 校内に「地域交流スペース」を設置し、学校施設の地域開放や地域活性化に向けた取り組みを行うことで、多世代の学びと交流を促進
- 地域の公立小学校とも交流を深め、子どもたちに多様な教育を知る機会や学びの体験を提供

企業の皆様から頂いた寄附金の活用

皆様よりいただいた寄附金は、私立学校創設に伴い必要となる以下の費用に活用させていただきます。



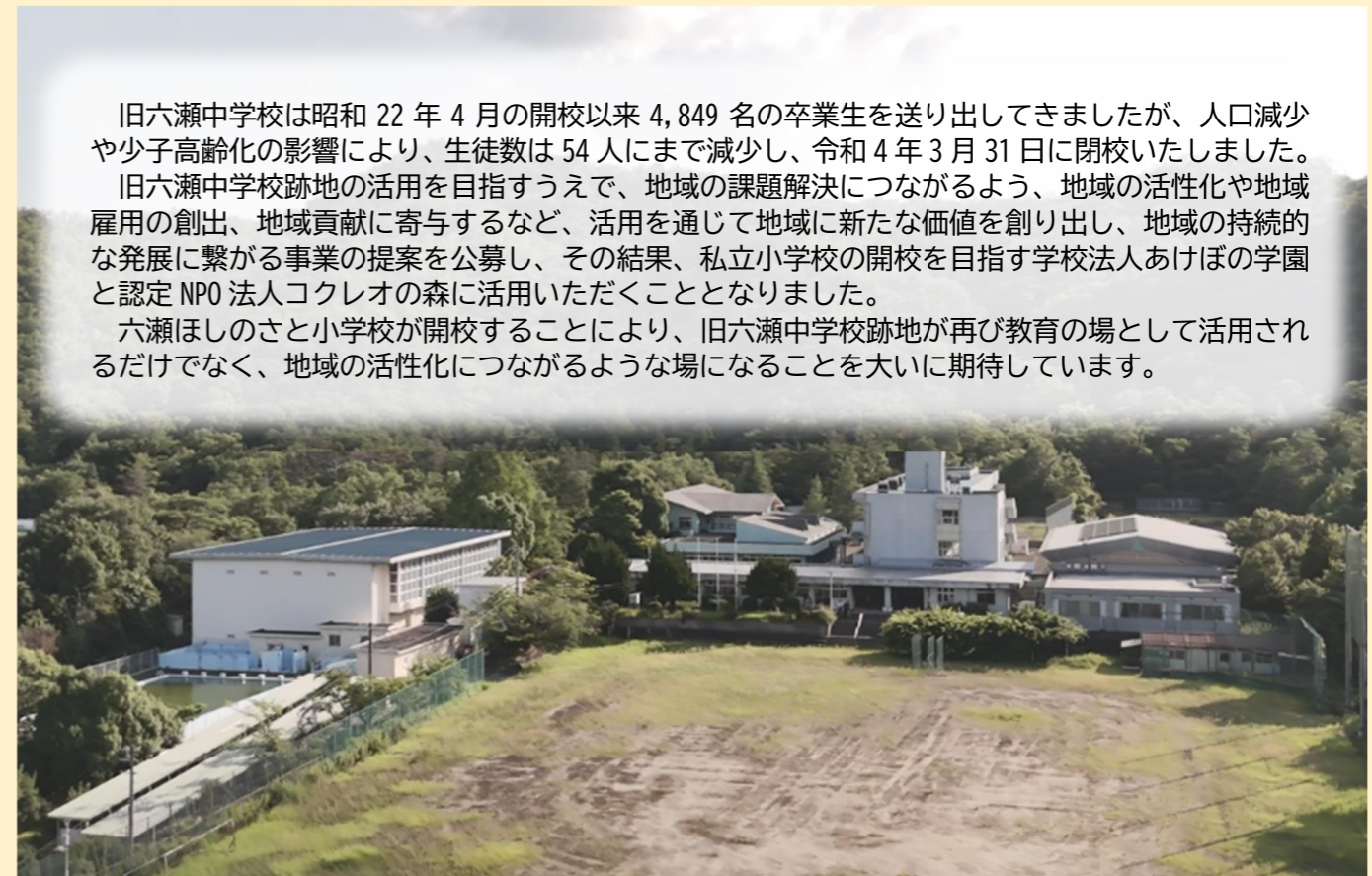
- ①老朽化した施設の改修費用
- ②多様な子どもたちの受け入れのための人件費
- ③その他開校に必要な経費等

※支援対象経費は抜粋となります。当該年度での対応が未実施の場合は、基金に積立て、翌年度以降に対応させていただくことになります。

旧六瀬中学校について

旧六瀬中学校は昭和22年4月の開校以来4,849名の卒業生を送り出してきましたが、人口減少や少子高齢化の影響により、生徒数は54人にまで減少し、令和4年3月31日に閉校いたしました。旧六瀬中学校跡地の活用を目指すうえで、地域の課題解決につながるよう、地域の活性化や地域雇用の創出、地域貢献に寄与するなど、活用を通じて地域に新たな価値を創り出し、地域の持続的な発展に繋がる事業の提案を公募し、その結果、私立小学校の開校を目指す学校法人あけぼの学園と認定NPO法人コクレオの森に活用いただくこととなりました。

六瀬ほしのさと小学校が開校することにより、旧六瀬中学校跡地が再び教育の場として活用されるだけでなく、地域の活性化につながるような場になることを大いに期待しています。



どの子ども子どもは星

